

# 眠り寺小屋

Tokyo Nishikawa Sound Sleep Information



## 羽毛ふとん 1

寝具について①

快眠情報 Vol.11

羽毛ふとんの心地よさは、いまや誰もが知るところ。

冬はあたたかく、夏はさわやか。

こころとからだを、やさしく包んでくれる羽毛ふとんについて、  
2回に分けてご紹介します。

眠りをそっと包み込むあの  
やさしさは、水鳥のダウンから

「羽毛ふとん」とは、詰めものにダウンを50%以上使用したふとんのことで、50%未満のものは「羽根ふとん」として区別されています。

ダウンとは、グース(がちょう)やダック(かも)などの水鳥の胸のあたりに密生する綿羽のことをいいます。これは外気の温度に応じて自然に開いたり閉じたりします。寒いときは広がって空気をたくさん含み、暑いときは縮まって空気の流れをよくします。また、汗などの湿気を吸い取って外へ拡散する特性もあるため、羽毛ふとんは「冬はあたたかく、夏はさわやか」なのです。

一般的に羽毛ふとんには、このダウンと、腹のあたりに密生するスモールフェザー(小羽根)を混合したものが使われます。ダウンの品質については、ダックよりもグース、マザーグースのほうがよく、寒い地域で育ったものほど大きく保温性・かさ高性にすぐれ、高品質な羽毛が採れます。

このダウンの質、スモールフェザーとの混合率などによって羽毛ふとんのグレードが決まります。現在はダウン90%以上の混合率の羽毛ふとんが主流です。

最高級の寝心地を生み出す、  
西川産業の羽毛ふとん

羽毛ふとんの良し悪しを決めるのは、原毛の種類や産地・加工方法・側地の素材・キルティングなどで、製品化までの徹底した品質管理が重要になってきます。西川産業の羽毛ふとんは、独自の基準を設けて厳しい審査にパスしたものを

製品化しているため、お客様に安心して  
お使いいただけます。

羽毛本来の大きく広がった  
ダウンに生き返らせるために

西川産業では、世界の優良産地で直接  
買い付けた原毛や、海外で洗浄圧縮梱  
包された羽毛を輸入しています。どちら  
も国内の羽毛専用工場にあるフレッ  
シュアップマシーンでゴミ、ホコリ、ファイ  
バー(切れた羽毛、切れた羽根)動物  
特有の臭いを徹底的に除去。それを乾  
燥させて抗菌防臭、防ダニ加工などの  
衛生加工を施した後、羽毛選別機にか



け、さらに羽軸が鋭角なネックフェザー  
を念入りに取り除きます。  
他社の倍にも及ぶ工程によって、羽毛  
本来の大きく広がったダウンボールと  
なり、すぐれたフィリングパワー(羽毛  
が備えているかさ高性)を誇ります。

### 西川産業の羽毛精製工程

原毛に付着しているゴミ  
や不純物を乾燥しながら  
取り除いた後、大量の水  
と良質の洗剤で十分に時  
間をかけて洗浄します。

攪拌機で羽毛の固まり等  
をほぐし、一定量の水を  
噴霧させた後、蒸し、乾燥  
させます。その際、さま  
ざまな衛生加工などを施  
します。

熱くなった羽毛を常温  
まで冷ましながらか、同  
時にファイバー、ホコリ、  
ゴミ等を徹底的に除塵  
します。

羽毛選別機でダウン、ス  
モールフェザー、フェ  
ザーに選別・区分し  
ます。この際にも再度  
ファイバー、ホコリ、  
ゴミ等を除去し  
ます。

